

設立趣旨書

1 趣旨

少子高齢化に拍車がかかる中で核家族化はますます進み、地域の子育て力は地域コミュニティの崩壊などを背景として弱体化の一途をたどっています。

特定非営利活動法人ベビ&ママサポは、地域における生活環境が複雑多様化し、子育て環境がめまぐるしく変化する中で、子育て親子が孤立することなく、社会との良好な関係性を保ちながら、ママ・パパなどが安心して子どもを産み育てられる地域社会づくり及び子どもたちの健全な心身の発達支援に資する事業を行い、「あふれる笑顔のママ・パパ、命輝く子どもたち、つながる支援の輪」をスローガンとして掲げつつ、四国中央市における地域の母子保健、母子及び父子並びに寡婦福祉及び児童福祉に寄与することを目的とします。

当法人は、非営利の活動として、①産前産後のこころとからだのケアのための相談支援活動、②保育や育児相談などの子育て支援活動、③食物や食事の場の提供による食育推進活動④えがお親子の居場所づくりを行い、無料または軽度の実費等負担で各種サービスを受けられる事業を開拓することにより、不特定かつ多数の対象者の子育て力向上と健やかな育ちに寄与するものです。

このたび、特定非営利活動法人として法人格を取得することにより、社会的認知度を高めることで、より多くの支援者を募り、財務体制の強化及び事業運営体制の拡充を図ることを目指しています。

2 申請に至るまでの経過

法人設立の母体となる団体は、任意のボランティア団体として令和2年1月にスタートした「ベビ&ママサポ」です。この団体は、保育士、調理師、栄養士、助産師、保健師、教諭、食品衛生責任者、地域子育て支援員などが集まり、行政や医療関係者とも連携・協力して、産前産後ママ、子育てママ・パパ、赤ちゃんから就学前までの子どもなどを対象として、ママ・パパが安心して子どもを生み育てられるような支援、子どもの健全な心身の発達支援などを目的としたサポート会、ランチ会、講演会などを開催してきました。

この団体のこれまでの活動を土台として、より広く、より多くの方々のご理解・ご協力の下に、四国中央市の子育て環境のさらなる向上に寄与できる団体として充実・成長したいと考え、法人設立を図るものであります。

令和6年 5月20日

特定非営利活動法人ベビ&ママサポ

設立代表者 住所

氏名 高橋 すみ代

